



変化とリスク～しなやかな強さをもつ人へ～

教頭 田中 徳光

仕事や生活をしていく上で、よく聞く言葉に「リスク」があります。何をするにも様々なリスクが想定され、一様に「さけよう。なくそう。」という動きこそ、リスク管理だと考えられることがあります。ところが、その思いが強すぎると、変化こそリスクと信じ込み、時代の変化に対応できない例も多いといえます。

そもそもリスクは本当にさけることが最善なのでしょうか。リスクにも種類があり、中には絶対にさけるべきものもあると思います。しかし、未来のためには、あえて挑戦しなくてはならないリスク、目指す目的達成のためには、覚悟を定めて受けて立つべきリスクもあるのではないのでしょうか。

最近の子どもたちは、よく顔に怪我を負います。転んだ時に受け身を取ったり、手をうまく使って顔を守ったりすることができなくなっているという話を聞いたことがあります。その原因は、小さいころから転ぶというリスクを「さけよう。なくそう。」としてきたからだとは言えないのでしょうか。転ばなければ、受け身の取り方や体の守り方は身に付きません。さらに、起き上がり方、立ち上がり方など、身に付くはずがありません。子どもたちが未来に、身を守る転び方を身に付けるように、自分の力で起き上がれるようになるためには、転ぶというリスクを受け、挑戦しなければなりません。そして大人である私たちは転ぶことを「さけよう。なくそう。」とするのではなく、上手に転んだこと、自分で起き上がれるようになったことを褒めていくべきだと思うのです。リスクはいつだってそばにあります。リスクをさける慎重さがかえって子どもの成長をはばんでいることもあると思うのです。

～世界の偉人たちも次のような名言を残しています～

○あなたが転んでしまったことに関心はない。そこから立ち上がることに関心があるんだ。(アメリカ大統領 エイブラハム・リンカーン)

○最大のリスクは、リスクをとらないことだ。

(フェイスブック創始者 マーク・ザッカーバーグ)

子どもたちの生きる未来は、私たち大人の想像をはるかに超えた、現在とは全く違う世界になることでしょう。新型コロナウイルス感染症の流行により、変化せざるを得ない状況もあります。さけることのできない変化には今後、数多く遭遇します。逃げては仕方ありません。目をそらしても何も起きません。変化をリスクではなく、未来への発展ととらえ、挑戦を楽しむ姿勢を身に付けていきたいのです。変化をいち早く察知して、さらに変化を楽しむことができる、しなやかな強さをもつ人になってほしいのです。

◎夏季休業中の学校への連絡と夏季休校日について

夏季休業中に急な転出や疾病、大けがなどの事故があった場合や、お問い合わせ等がございましたら、学校(771-2410)まで御連絡ください。

なお、札幌市の公立学校では、**8月10日(火)～13日(金)までを、年末年始の休日等と同様に休校日とさせていただきます。**

夏季休校期間中の緊急連絡につきましては、札幌市教育委員会教職員課労務係(211-3853)にお問い合わせください。

2学期始業日、8月当初の日課

8月18日(水) 2学期始業式 (短縮5時間授業 給食あり)
交通安全指導 (20日まで)
13時35分～引き取り訓練
14時20分～お迎えのないお子さんの下校開始
19日(木) 図書館開館
23日(月) クラブ
24日(火) ALTによる外国語授業
修学旅行1日目(6年)
25日(水) 修学旅行2日目(6年)
26日(木) ALTによる外国語授業
振替休業日(6年)
30日(月) 児童委員会
31日(火) 夏の集会

～ 楽しく、安全で、充実した夏休みとするために ～

○道路を通行したり横断したりする際には、左右を確認するなどの交通ルールを守るとともに、安全にも十分に気を付けて行動しましょう。

○子どもたちだけで川や海に近付いたり遊んだりしないことを徹底してください。御家族で出掛けの際にも、水辺の活動ではお子さんから目を離さないようにお願いします。



○保護者の皆様には、お子さんのインターネット使用に関して、約束事を決めたり、使用や閲覧を制限するフィルターを導入したりするなど、御家庭でも必要に応じて具体的な対応をしていただきますよう、お願いします。またネット上のSNS、掲示板、オンラインゲームにおける不適切な書き込みによってトラブルが生じるケースがあります。本校のホームページにて、北海道警察からいただいた、ネット上の書き込みに関する啓発資料を掲載しましたので、ご覧ください。



○帰宅時間(夏季は**午後5時まで**)を意識させ、「どこで、誰と、何をして」遊ぶのかを保護者の方が確認・把握してください。

○衛生面やアレルギー、感染症拡大防止等への対応として、個人の水筒等での水分補給を除いては公園等での飲食をしないよう、御指導ください。

○犯罪に巻き込まれたり、トラブルを防いだりするためにも、不要な金銭を持って遊びに出かけないことを徹底いただきますよう、お子さんの金銭管理をお願いします。

夏季休業中の取組について

夏季休業中の学習課題、御家庭に持ち帰る物などにつきましては、各学年から発行されているお便りを御覧ください。「歯みがきカレンダー」の取組については本日発行の「すくすく」をご覧ください。

なお、今年度からは、長期休業中の各御家庭でのお子さんの学習について、各御家庭でのお考えをより重視することとし、学校としての「**夏休みの自由研究**」の取組は行いません。お子さんが自発的に研究に取り組み、学校に作品等を持ってきた場合は、展示や作品展への出展を行います。

